



大気海洋相互作用に関する研究集会

中緯度域における大気海洋相互作用に関する研究は、近年、急速に発展しつつある研究分野である。最近では、海洋生物や栄養塩などの分布や特性と混合層変動などの物理過程との関係の重要性が注目されている。

この研究は海洋と大気、あるいは現場観測・衛星観測・数値モデル、さらには物理過程のみならず生物・化学的なパラメータとの関係など、複数の研究分野にまたがる横断的な研究が必要であるが、分野間の横断的な交流の機会は非常に少ないのが現状の問題点である。そこで、この共同研究集会では、大気海洋相互作用に関する研究を精力的に行っている日本中の研究者と院生などの若手研究者が一同に会し、議論をすることによって交流を深め、この研究分野の発展に資することを目的としている。

私の名前は

部屋番号は

名古屋大学地球水循環研究センター 共同利用研究

主催: 森本 昭彦 研究代表者: 根田 昌典

大気海洋相互作用に関する研究会 2014年度参加者一覧

2014年12月6日(土)、7日(日)、ホテル本能寺 雁会議室(西館5階フロア)

プログラム	発表 15分、議論 5分	
12月6日	12:00 受付開始	会場設置
	13:20 根田 昌典	開会アナウンス
	13:30 岡美太郎	ハワイの北の風がコントロールする、沖縄の海の酸性化
	13:50 小嶋博	北西太平洋亜熱帯域における海洋内部の酸性化
	14:10 田嶋莉奈	北太平洋亜熱帯循環系における海洋構造および風成駆動流に関する研究
	14:30	休憩
	14:50 鶴柄千穂	粒子状物質の沈降速度の測定とその時空間変化
	15:10 加藤彩愛	冷水湖のMRI診断～冷水湖の水温及び塩分濃度と生態系要素～
	15:30 古川琢磨	18.6年潮汐振動による千島列島付近の鉛直混合変動が気候に及ぼす影響
	15:50 後藤恭敬	高速水温センサを用いたCTDフレーム搭載型乱流計の精度検証
	16:10	休憩
	16:30 松野智孝	太陽黒点数の変動と海面水温場
	16:50 緒方睿都	南極海水が駆動するPSA類似パターンの非対称性
	17:10 谷平洋介	水温フロントが雲の形成に与える影響及び放射を介した海洋へのフィードバック
	17:30 西川はつみ	3隻同時観測で捉えられた黒潮続流域の霧 大気海洋相互作用
	17:50	初日総括・議論
	18:30	初日終了
	19:00	夕食
	21:00	懇親会
		西館2階 客殿

12月7日	7:30 朝食	西館2階 客殿
	8:50 第二日目	-
	8:50 森本昭彦	遠距離海洋レーダによる対馬暖流観測
	9:10 柴田篤吉	KH-14-1で観測された外洋波浪場の時間変動について
	9:30 山口凌平	太平洋におけるバリエイヤー厚の経年変動について
	9:50 富田裕之	バリエイヤーの海上風場への影響
	10:10	休憩
	10:30 安藤雄太	日本海と大気循環が日本の気候に及ぼす影響～秋から冬への変遷期～
	10:50 立花義裕	全球海面潜熱フラックスのトレンドシフトに同期したアフリカサヘル降水量変動
	11:10 岡田翔	太平洋高気圧についての発表
	11:30	休憩
12月7日	12:00 昼食	西館2階 客殿
	13:00 日原悠	北太平洋における海面水温の半年周期変動
	13:20 林未知也	西風イベントに対する大気海洋結合系の応答メカニズム
	13:40 坂本理沙	物理特性を考慮した赤道域における海上観測サイトの最適配置に関する研究
	14:00 長谷川拓也	フィリピン海 Gold Surge に関する研究
	14:20	総括や討論
		解散

HyARCで報告書を作成するため、発表者にはA4用紙1枚の要旨とスライドを12枚以下にまとめたPPT(PDF形式でもよいです)ファイルの提出をお願いしています。研究集会中に森本さんにご提出くださるようお願いいたします。また、情報共有のために、後日HP上でパスワード付で公開することを考えています。

2014年度大気海洋相互作用に関する研究集会



Discussion
Education
Study and Work
Inspiration

ホテル本能寺
〒604-8091 京都府京都市中京区
河原町西入 Tel.075-231-3123



京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 根田昌典(代表者)
名古屋大学 HyARC
森本 昭彦 (担当教員)

名古屋大学地球水循環研究センター が提供する共同利用研究集会

大気海洋相互作用研究の進展に資する議論の機会

これまで、名古屋を中心に、清水・津・京都などで毎年

研究集会を開催し、学問分野をまたいだ交流を基礎として

若い研究者の自由な発想と経験のある研究者の

活発な相互作用から新たな発展を探る

ための活動をしてきました。

それって、やっぱりうんこなんですか？ (岡英太郎)

Judge a man by his questions rather than his answers. (Voltaire)

柔軟な情報交換と人材交流を 研究に活かす

お前、何言ってるの？ (植原量行)

喰っちゃう？ (市川香)

ホテル本能寺での過ごし方

- ▶ 歯ブラシ、タオル、バスタオルは部屋に備え付けてあるので、お持ちいただくなくても大丈夫です。
- ▶ 当日は本館に修学旅行生も宿泊します。迷惑のわからないように大人の振る舞いをしましょう。
- ▶ お風呂はバッテリーしない3階中浴場をご利用いただけます。
- ▶ 懇親会場は西館3階「書院」(319号・320号)です。特別な事情がない限り全員参加です。
- ▶ 朝昼夕食は西館2階「客殿」です。
- ▶ 事務局は根田居室(310号室)です。何かありましたら24時間対応いたします。
- ▶ 2日目は朝食後にチェックアウト(鍵の返却)をお願いします。

参加者に望まれる姿勢

専門の違いや知識の多少にこだわりすぎることなく、発想を豊かにして議論を進展させることを心がけましょう。特に学生の方は、質問することに消極的になることがありますが、自分が疑問に思ったことは、たいてい周辺の数人くらいは似たような疑問を持っているものです。自分では間抜けな質問と思っても、案外盲点をつけていたりします。経験豊かな人たちは、知識不足自体を馬鹿にすることはありません。互いに学びあう姿勢を持てば、学年や地位に依らず、建設的な議論をすることが可能です。せっかく来たのに、一言もしゃべらずに帰るのはモッタイナイ。

参加者に望まれる姿勢(宴会)

これに加えて、宴会の時は普段知らない人と会話する大きなチャンスです。若い人と経験のある人は互いに警戒心を抱きすぎず、研究・生活・哲学・コイバナと多彩な話題で交流しましょう。

えっ！パスポートいるんですか？ (K. K. & M. K.)

この研究会では、老若男女職種学年によらず、自由闊達な議論を行う機会を提供します。

会合の事務処理等担当

根田昌典 京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 電話:075-753-3923 FAX: 075-753-3928 e-mail: konda@kugi.kyoto-u.ac.jp

大会 HP <http://www-ocea.kugi.kyoto-u.ac.jp/konda/nagoya141206/index.htm>



How to come

京都駅から地下鉄南北線で国際会議場行に乗り、烏丸御池で東西線六地蔵行に乗り換えて、1駅、京都市役所前で下車し、ゼスト3番出口からすぐです。

バスなら、17番、4番、205番のいずれかで、「河原町3条」バス停で下車。

市バスの運行状況は [歩くまち京都 \(京都市交通局\)](#)



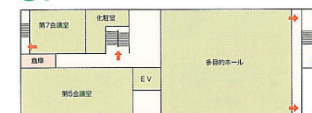
駐車場

1台あたり一晩翌10時まで1000円で、それ以降もということになるともう1000円(総計2000円)課金されます。ただし、途中の出入りは駐車場にナンバーを控えてもらえば問題ないそうです。

Meeting Point

ホテル本能寺に入り、直接西館5階フロア 雁会議室までおいでください。

5F



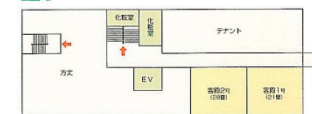
4F



3F



2F



1F



西館

建物構成西館(鉄筋地上5階建)

■客室 洗面トイレ付
18室(209.5畳)
その他 4室(94畳)
計 22室(303.5畳)
(収容人数1.5畳の場合200名
2畳の場合150名)

■打合せ場所 コピー(3階)
■浴 室 中浴場(20名)×2カ所シャワー付
小浴場(4名)×2カ所シャワー付

■共用洗面所 3階2カ所
■共同トイレ 5階~2階各2カ所
■食事会場 各部屋または5Fホール
■自動販売機 5階
■貴重品管理 布袋にてフロントで預かる
■鍵 ぎ 物 部屋まで土足可(部屋にスリッパ有り)

■バス乗降場所 ホテル玄関前
■冷 暖 房 完備
■放送設備 全館、個別、部屋別可
(1階フロントより)

■エレベーター 1機(定員15名・1,000kg)
■非常口 各階2カ所
■建 築 場 所 本館等場内 市役所前広場
■防 災 設 備 消防署適合基準により完備

客室 共同施設

警察署

警 察 署
五条警察署
〒600-8413
下京区烏丸通高辻上ル大政所町682
TEL.(075)352-0110

保健所

中京保健所
〒604-8588 中京区西川通御池下ル
TEL.(075)812-0061
FAX.(075)822-7151